

### Ⅲ． オープニングレセプション・ イベント・ワークショップ

本祭典が地域に開かれ、根ざし、持続・発展することを目的に、人・場・建築文化の3つの可能性を活かした多様なトークイベント、ワークショップ、ツアーなどを企画し、一般向けに26種類のプログラム（トークイベント：10、ワークショップ：5、関連イベント・ツアー 11）を行った。開催回数は総計34回、総計約3,000名が参加した。

オープニングレセプション

## ひろしま国際建築祭 2025 オープニングレセプション

開幕初日に出演作家・建築家や関係者を招いてのオープニングレセプションを行った。大般若法要の後、舞踏家・荻 英里香氏による建築祭の成功と平和を祈念した舞と、内田輝氏によるグラヴィーコードの演奏が披露され、式典後は『ひろしま国際建築祭 2025』が掲げる総合テーマ「つなぐ——「建築」で感じる、私たちの“新しい未来” Architecture : A New Stance for Tomorrow」を食の観点から表現した「neutral」北嶋竜樹氏の料理と、奈良「萬御菓子誂處 榎舎」の喜多誠一郎氏による和菓子などが提供された。

開催日時 2025年10月4日(土) 15:30～17:30  
 会場 神勝寺 禅と庭のミュージアム  
 無明院  
 出席者数 230名



トークイベント

## ひろしまから世界へ—建築祭オープニング・プレミアトーク Presented by marimo

開幕翌日、国内外の出演建築家を招いた豪華トークを開催。伊東豊雄氏の基調講演に始まり、出演建築家たちがプレゼンテーション。5時間におよぶ長時間のプログラムであったが、参加者は建築文化への理解を深め、ひろしまから世界へ発信する可能性を体感。建築祭の充実したスタートとなった。

開催日時 2025年10月5日(日) 13:00～18:00  
 会場 iti SETOUCHI コワーキングスペース tovio  
 参加費 5,000円 [鑑賞バスポート付] (事前予約制)  
 登壇者 伊東豊雄 (建築家)  
 鈴木久雄 (写真家)  
 ※体調不良のためオンライン参加  
 川島範久 (建築家)  
 VUILD / 秋吉浩気 (建築家)  
 Clouds Architecture Office (建築家)  
 石上純也 (建築家)  
 [モデレーター]  
 白井良邦 (ひろしま国際建築祭 2025 総合ディレクター)  
 前田尚武 (ひろしま国際建築祭 2025 チーフキュレーター)  
 筒井彩 (ひろしま国際建築祭 2025 キュレーター)  
 参加者数 114名  
 協賛 マリモ



## 坂 茂 講演会「作品づくりと社会貢献の両立を目指して」

出演建築家のひとり、プリツカー建築賞受賞建築家・坂 茂氏の講演会を開催。初期から続く紙管建築や阪神淡路大震災から現在まで世界各地で活動する災害支援など、作品づくりと社会貢献を両立させる氏の建築思想が語られた。世界的建築家の生の声から、建築の社会的価値を考察する貴重な機会となった。

開催日時 2025年10月11日(土) 16:00～17:30  
 会場 松翠園/大広間  
 参加費 無料 (事前予約制)  
 登壇者 坂 茂 (建築家)  
 [モデレーター] 白井良邦  
 (ひろしま国際建築祭 2025 総合ディレクター)  
 参加者数 68名



## 最小単位の建築実践：Archizines の作り方・つかい方

〈ONOMICHI U2〉での展示『「ZINE」から見る日本建築の Now and Then』に併せて、建築の背景や考え方などを ZINE (自主制作の実験的な雑誌・書籍) というかたちで表現している二人の若手建築家を迎え、それぞれの ZINE 制作についての紹介を軸に、建築を伝えるもう一つの実践について話を聞いた。

開催日時 2025年10月25日(土) 16:00～17:00  
 会場 ONOMICHI U2 (The RESTAURANT)  
 参加費 1,000円 [ワンドリンク付] (事前予約制)  
 登壇者 工藤桃子 (建築家)  
 森 純平 (建築家)  
 [モデレーター] 川勝真一 (建築キュレーター)  
 参加者数 29名



ワークショップ

## ひろしまたてもものがたりフェスタ 2025 連携企画 Vol.1 「瀬戸内海に築かれた文化：戦後建築の軌跡とその現在」

「ひろしまたてもものがたりフェスタ」連携企画として、瀬戸内の戦後建築をテーマに講演会を開催。地域建築の歴史と現在を振り返り、価値を再発見。専門家の講演で瀬戸内の建築文化の豊かさが明らかにされ、参加者は理解を深めた。無料開催で多くの市民が建築文化に触れる機会となった。

**開催日時** 2025年10月18日(土) 第1部 13:00～14:10 第2部 14:30～15:40  
**会場** 広島県立歴史博物館 講堂  
**主催** 広島県、ひろしま国際建築祭(神原・ツネイン文化財団)  
**参加費** 無料(事前予約制)  
**登壇者** 第1部 藤本寿徳(建築家) / 前田圭介(建築家)  
 第2部 谷藤史彦(下瀬美術館 元副館長) / 藤井英博(後山山荘オーナー)  
 前田圭介(建築家) / 松隈章(竹中工務店、聴竹居倶楽部代表理事)  
 [司会] 白井良邦(ひろしま国際建築祭 2025 総合ディレクター)  
 [モデレーター] 前田尚武(ひろしま国際建築祭 2025 チーフキュレーター)  
**参加者数** 141名



## ひろしまたてもものがたりフェスタ 2025 連携企画 Vol.2 「瀬戸内海に築かれた文化：戦後建築の軌跡とその現在」

Vol.1 に続く連携企画第2弾を福山市で開催。広島を拠点に活躍する建築家・村上徹氏と2024年、世界的な建築賞であるプリツカー建築賞受賞建築家・山本理顕氏の特別講演を開催。無料開催で地元市民含む多様な参加者が集い、建築文化の裾野を広げた。

**開催日時** 2025年10月26日(日) 第1部 13:00～14:10 第2部 14:30～15:40  
**会場** ふくやま美術館 ホール  
**主催** 広島県、ひろしま国際建築祭(神原・ツネイン文化財団)  
**参加費** 無料(事前予約制)  
**登壇者** 第1部 村上徹(建築家)  
 第2部 山本理顕(建築家)  
 [司会] 白井良邦  
 (ひろしま国際建築祭 2025 総合ディレクター)  
**参加者数** 82名



## 布を張り、ベンチを組み、庭をかたちづくる建築ワークショップ — 伝統工法でつくられたストックヤードのテキスタイル施工とコンポストベンチの制作 —

近隣地域に住む建築に関心を持つ大学生を対象に、布や木材などの素材を扱い、施工・組立・採集のプロセスを体験することで、建築と自然循環をつなぐデザインの可能性を学ぶワークショップを実施した。

**開催日時** 2025年9月22日(月)、23日(祝・火)  
 9:00～17:00  
**会場** 神勝寺 禅と庭のミュージアム  
**対象** 建築に関心のある大学生  
**参加費** 無料(事前予約制)  
**講師** 川島範久建築設計事務所スタッフ+テキスタイルデザインチーム  
**参加者数** 22日10名 / 23日17名



## 「紙のログハウス」制作ワークショップ

1995年の阪神・淡路大震災の際に建築家・坂茂氏が被災地につくった「紙のログハウス」を、学生を中心としたボランティアスタッフと共に、組み立てるワークショップを行った。

**開催日** 2025年9月25日(木)～9月30日(火)  
**会場** 尾道市立美術館  
**対象** 建築に関心のある大学生ほか  
**参加費** 無料  
**講師** 坂茂建築設計事務所+ NPO 法人 Volunteer Architecture Network  
**参加者数** 延べ46名



## 椅子づくりやノコギリ、かな削りを体験できる大工ワークショップ

建築家・堀部安嗣氏が設計した移動型キオスク「つぼや」の制作に携わった羽根建築工房の羽根信一氏や大工職人とともに、宮大工の手法を取り入れた大工仕事を体験するワークショップを実施。参加者は、木材の特性や大工技術の基礎、伝統的な手法に触れながら、手仕事の魅力を学び、オリジナルの椅子を製作した。

**開催日時** 2025年10月19日(日)  
[1部] 11:00～12:00 [2部] 13:00～14:00 [3部] 15:00～16:00

**会場** 神勝寺 禅と庭のミュージアム

**対象** 小学生(保護者同伴)

**参加費** 無料  
[保護者のみ鑑賞パスポートが必要](事前予約制)

**講師** 羽根建築工房、手刻み同好会

**参加者数** 1部 9名 / 2部 8名 / 3部 11名

**協賛** テラル



## こども向け週末ワークショップ at (Catch) 尾道オリーブ広場

木の実や小枝、風船、貝殻など多様な素材を用い、自由に絵画や工作を楽しむワークショップを開催。また、来場者を楽しんでもらうため、移動型キオスク「風景が通り抜けるキオスク (Catch)」の設計者である建築家・中山英之氏が、尾道水道を背景としたキオスク (Catch) の手描きイラストによる塗り絵を制作し提供。こどもから建築ファンまで幅広い層が参加し、楽しめる体験となった。

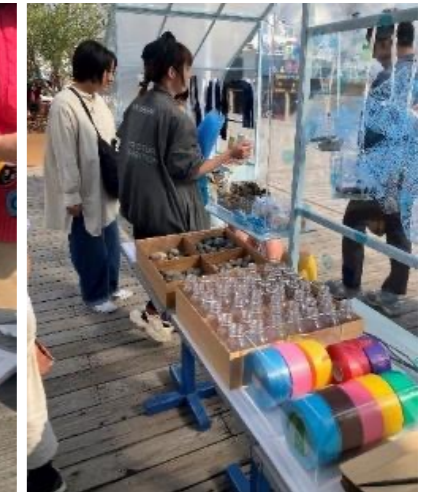
**開催日時** 2025年11月8日(土)、9日(日)、15日(土)、16日(日)、  
22日(土)、23日(日)、24日(祝・月)、29日(土)、30日(日)  
[全9日]

各日 11:00～16:00

**会場** オリーブ広場 (ONOMICHI U2 前)

**参加費** 無料

**参加者数** 9日間 延べ1,513名



## 庭園でまなぶ、親子の循環ワークショップ — 神勝寺の庭を舞台にしたコンポストづくり体験 —

自然豊かな庭園を巡りながら、落ち葉や植物などの自然素材を観察し、常に美しい庭園がどのように管理されているかを学ぶプログラムを実施。あわせて、学生が制作した「コンポストベンチ」に自然素材を投入し、堆肥化の仕組みを実際に体験した。

**開催日時** 2025年11月2日(日)、3日(祝・月)

**会場** 各日 [1部] 10:00～12:00 [2部] 14:00～16:00  
神勝寺 禅と庭のミュージアム

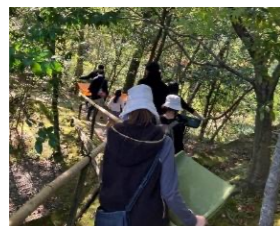
**対象** 小学生(保護者同伴)

**参加費** 無料  
[保護者のみ鑑賞パスポートが必要](事前予約制)

**講師** 川島範久建築設計事務所スタッフ

**参加者数** 2日 11名 / 3日 10名

**協賛** ホーコス



特別応援プログラム

「ひろしま国際建築祭 2025」に関連する著名な建築家やアーティストの協力のもと、建築家自らが作品や建築物の前で、設計の背景や制作過程について語り、参加者と交流する支援型特別プログラムを開催。本プログラムの収益は、建築祭の運営費用として活用した。



特別応援プログラムの冊子  
デザイン：小熊千佳子

建築家・長坂常氏による 2026年 秋完成予定  
「神勝寺 禅と庭のミュージアム」宿坊構想プラン説明と  
長坂常氏の設計した非公開宿泊棟と BAR の見学

(昼食・神勝寺弁当 / ひろしま国際建築祭鑑賞パスポート付)

開催日時 2025年10月25日(土)  
10:00～14:00 [3部制]  
参加費 70,000円  
モデレーター 白井良邦 (ひろしま国際建築祭 2025 総合ディレクター)  
協力 神勝寺 禅と庭のミュージアム  
参加人数 計16名



彫刻家・名和晃平氏による「神勝寺 禅と庭のミュージアム」  
アートパビリオン《洗庭》の制作秘話トークセッション

(ひろしま国際建築祭鑑賞パスポート付)

開催日時 2025年11月6日(木)  
12:50～14:40  
参加費 50,000円  
モデレーター 白井良邦 (ひろしま国際建築祭 2025 総合ディレクター)  
協力 神勝寺 禅と庭のミュージアム  
茶菓 京都「Farmoon」船越雅代氏  
参加者数 計15名



建築家・堀部安嗣氏と行く ガンツウ特別ランチクルーズ  
(ひろしま国際建築祭・鑑賞パスポート付き)

開催日時 2025年11月10日(月)  
10:00～15:00  
参加費 300,000円  
モデレーター 白井良邦 (ひろしま国際建築祭 2025 総合ディレクター)  
協力 せとうちクルーズ  
参加者数 21名



## 建築家・石上純也氏と財団理事長との特別晚餐会

「神勝寺 禅と庭のミュージアム」貸切・夜のライトアップ鑑賞  
(ひろしま国際建築祭・鑑賞パスポート付)

開催日時 2025年11月16日(日)  
17:00～20:00  
参加費 150,000円  
モデレーター 前田尚武(ひろしま国際建築祭2025チーフキュレーター)  
協力 神勝寺 禅と庭のミュージアム  
館 淡路島「瓦(のぶ)」  
参加者数 9名



## 建築家・藤本壮介氏と財団理事長との特別晚餐会

「神勝寺 禅と庭のミュージアム」貸切・夜のライトアップ鑑賞  
(ひろしま国際建築祭・鑑賞パスポート付)

開催日時 2025年11月23日(日)  
17:00～20:00  
参加費 150,000円  
モデレーター 白井良邦(ひろしま国際建築祭2025総合ディレクター)  
協力 神勝寺 禅と庭のミュージアム  
館 淡路島「瓦(のぶ)」  
参加者数 11名



## 連携イベント

## 子どもの五感を(Catch)する秋の収穫カーニバル『Catch the Fall』開催

『ひろしま国際建築祭2025』の一環として、『Catch the Fall』と題した、「建築、音楽、ごはん」をテーマにした秋の収穫祭を開催。建築家・中山英之氏デザインの移動型キオスク「風景が通り抜けるキオスク(Catch)」や周辺デッキを舞台に、neutral 監修の「秋の味覚」とともに、子どもも大人も楽しめるイベントとなった。

開催日時 2025年11月1日(土) 11:00～16:00  
会場 オリーブ広場(ONOMICHI U2前)  
内容 13:00 音楽家 ICHI LIVE  
14:00 てづくり楽器ワークショップ  
15:00 ICHI と子どもの音楽隊  
秋の味覚マルシェ  
[京都 neutral / ヴィーガン料理家・隅岡樹里]  
協力 モルテン  
参加者数 約200名



## 音楽家 ICHI による てづくり楽器ワークショップ

イギリスを拠点に活動する音楽家 ICHI 氏による「てづくり楽器ワークショップ&演奏会」を開催。どんぐりや小枝などの自然素材を用いて楽器を制作し、参加者それぞれが自作した楽器を使い、ICHI 氏とともに即興演奏を行った。

開催日時 2025年11月1日(土) 14:00～15:30  
会場 オリーブ広場(ONOMICHI U2前)  
対象 3歳以上  
参加費 無料(事前予約制)  
講師 音楽家 ICHI  
参加者数 22名



## 『Catch the Scent』mitosaya 薬草園蒸溜所 ～房総から瀬戸内へ、植物と表現をめぐる旅～ 開催

「風景が通り抜けるキオスク (Catch)」を設計した建築家・中山英之氏が改修デザインを手掛けた 房総 mitosaya 薬草園蒸溜所からゲストを招き、キオスクを囲んだワークショップとトークイベントを開催した。

**開催日時** 2025年11月15日(土) 13:00～17:00  
**会場** オリーブ広場 (ONOMICHI U2 前)  
**内容** 13:00 植物の色と香りを楽しむワークショップ  
 15:00 江口宏志×中山英之トークイベント  
 mitosaya 薬草園蒸溜所 POP UP shop 営業  
**参加者数** 約 50 名



## 植物の色と香りを楽しむワークショップ

尾道水道を眺めながら、房総・mitosaya の庭で育つ植物から抽出したインクを用いたワークショップを開催した。

**開催日時** 2025年11月15日(土)  
 [1部] 13:00～14:00 [2部] 14:00～15:00  
**会場** オリーブ広場 (ONOMICHI U2 前)  
**対象** 年齢制限なし  
**参加費** 1,000円 [中学生以下 無料]  
**講師** 山本祐布子 (mitosaya 薬草園蒸溜所)  
**参加者数** 1部 9名 / 2部 7名



## ひろしまたてものがたり 連携企画

広島県が県内の魅力的な建築物を「見て・触れて・知る」ことを目的に運営する「ひろしまたてものがたり」のイベント「ひろしまたてものがたりフェスタ 2025」と連携し、今回初めて福山・尾道を舞台としたイベントを開催。記念シンポジウムでは、建築祭にゆかりのある登壇者を迎え、共同主催により実施した。



## 尾道市立美術館 ギャラリートーク

展示「ナイン・ヴィジョンズ」の担当キュレーターが、展示内容や見どころについて、来場者とともに会場を巡りながら解説を行った。

**開催日時** 2025年10月25日(土)  
 14:00～14:45  
**会場** 尾道市立美術館  
**主催** 尾道市立美術館  
**協力** ひろしま国際建築祭  
 (一般財団法人 神原・ツネイシ文化財団)  
**参加費** 無料 [会場入場は鑑賞パスポートが必要]  
**解説** 香村ひとみ (ひろしま国際建築祭 2025 キュレーター)  
**参加者数** 19名

## 尾道市立美術館 こどもと大人の鑑賞会

中学生以下の子どもを対象とした鑑賞会を開催。尾道市立美術館のキュレーターによる案内のもと、日本の建築家や建築文化への関心を高める取り組みを行った。

- 開催日時 2025年10月19日(日)、11月16日(日) 14:00～15:00
- 会場 尾道市立美術館
- 主催 尾道市立美術館
- 協力 ひろしま国際建築祭(一般財団法人 神原・ツネイシ文化財団)
- 参加費 無料 [会場入場は鑑賞パスポートが必要]
- 参加者数 10/19 21名、11/16 47名



## 建築家・長坂常 + studio basket トークイベント「半トーク番外編」

閉幕直前、長坂常氏のトークイベントを尾道で開催。神勝寺の宿坊構想や建築への思いを語った。事前申込不要で気軽に参加でき、長坂氏の建築哲学に触れる貴重な機会に。建築祭を締めくくる熱気あふれるトークが展開された。

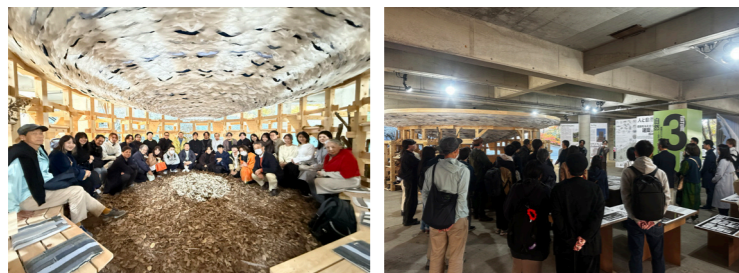
- 開催日時 2025年11月29日(土) 18:00～
- 会場 LLOVE HOUSE ONOMICHI
- 主催 スキーマ建築計画
- 協力 ひろしま国際建築祭(一般財団法人 神原・ツネイシ文化財団)
- 参加費 無料 [会場入場は鑑賞パスポートが必要]
- 登壇者 長坂常(建築家)  
studio basket(建築家)
- 参加者数 52名



## 川島範久 展示解説ツアー＋若手建築家クロストーク

「循環の建築」をテーマにした川島範久氏の展示解説ツアーと若手建築家とのトークを実施。神勝寺庭園を舞台にした展示の制作背景や思想を直接聞く貴重な機会に。川島氏の展示作品の内部で、次世代への継承や新たな実践の可能性を議論し、参加者とも活発な議論が交わされ、親密な時間がもたらされた。

- 開催日時 2025年11月22日(土) 14:30～16:00
- 会場 神勝寺 禅と庭のミュージアム 『NEXT ARCHITECTURE』  
特設会場
- 主催 川島範久建築設計事務所
- 協力 ひろしま国際建築祭(一般財団法人 神原・ツネイシ文化財団)
- 参加費 無料 [会場入場は鑑賞パスポートが必要] (事前予約制)
- 登壇者 川島範久(建築家) / 木内俊克(建築家)  
桐 圭佑(建築家) / 工藤浩平(建築家) / 佐々木慧(建築家)
- 参加者数 約40名



## 「シネマ尾道」連携企画 特集上映『映画の中の建築』

『ひろしま国際建築祭 2025』の開催を記念し、駅前に位置する映画館「シネマ尾道」にて、建築家や建築をテーマとした映画や、有名建築が登場・舞台となっている映画を上映した。上映期間：2025年9月20日(土)～11月14日(金)  
「シネマ尾道」は、1947年に演劇場として営業を開始し、1962年の建て替えから現存する、市民に支えられながら尾道の映画文化を守るためにNPO法人が運営している尾道市唯一の映画館。

上映作品	監督	上映期間	鑑賞者数
『軽蔑 4K レストア版』	ジャン＝リュック・ゴダール	2025年9月20日(土)～9月26日(金) 9:30～11:20	75名
『だれも知らない建築のはなし』	石山友美	2025年10月4日(土)～10月10日(金) 11:15～12:35	68名
『ブルータリスト』	ブラディ・コーベット	2025年10月25日(土)～10月31日(金) 14:20～18:20	60名
『アアルト』	ヴィルピ・スータリ	2025年11月 8日(土)～11月14日(金) 9:00～10:50	76名

[料金] 一般1,800円/大学生以下1,000円/シニア(60歳以上)1,300円/3歳以下 無料

# リョービツアーズ ひろしま国際建築祭 2025 オフィシャルツアー

『ひろしま国際建築祭 2025』では、展示会場や周辺の建築をバスで効率的に巡るオフィシャルツアーを実施。キュレーターや専門スタッフによる解説を通じて、展示作品の背景や地域の建築文化への理解を深める機会を提供した。

ツアー名	ふくやま美術館・後山山荘コース	神勝寺・尾道市立美術館・LOG・ONOMICHI U2 コース	伊東豊雄&丹下健三 建築鑑賞コース (伊東豊雄氏レクチャー付き)
開催催行日時	2025年11月22日(土) 9:30～16:30	2025年11月23日(日) 10:00～16:45	2025年11月24日(祝月) 8:30～18:30
コース	ふくやま美術館ー鞆の浦 (後山山荘ガイド案内・鞆の浦散策) ー福山駅南口	福山駅ー神勝寺[昼食] ー尾道市立美術館…LOG(鑑賞) ーONOMICHI U2ー福山駅南口	福山駅前ー尾道駅前ー尾道市立美術館ー (しまなみ海道)ーポナプール楽生苑ー今 治市伊東豊雄建築ミュージアム[昼食弁 当]ー今治市岩田健母と子のミュージアム ー今治市庁舎本館・今治市公会堂・今治 市民会館ー尾道駅前ー福山駅前
ガイド	後山山荘倶楽部	ひろしま国際建築祭 2025 チーフキュレーター前田尚武	伊東豊雄建築ミュージアム：建築家・伊 東豊雄氏 今治市庁舎本館・今治市公会堂・今治市 民会館：建築史家・倉方俊輔氏
参加費	5,000円 [鑑賞パスポート各自持参]	11,000円(昼食付) [鑑賞パスポート各自持参]	14,000円 (大学生まで4,000円引き) [鑑賞パスポート各自持参]
参加者数	8名	28名	36名

